

品番 77822
丸ノコガイド定規 Iクランプ ワンタッチ 1m 併用目盛

■用途

- 電気丸ノコで3×6板や4×8板などの板材を真っ直ぐ切断する時のガイド定規に。
- カッター定規に。
- 寸法測定に。

■特長

- 材料にワンタッチで固定でき、定規を押さえなくても作業ができます。
- 電気丸ノコだけでなく、カッター定規としても便利です。
- 2.4mは8尺板まで挟み込めます。
- 固定も解除もワンタッチでできます。
- 材料を傷付けずに定規をしっかりと固定できます。
- アルミ+ステンレス製で、軽くて丈夫です。
- 尺相当とメートルの併用目盛です。
- ガイド面両側にステンレス細板が付いています。

シンワ測定株式会社
燕物流センター
〒959-1276
新潟県燕市小池3481
URL <https://www.shinwasokutei.co.jp>

お問い合わせ
シンワ お客様相談室
0120-666899
受付時間(土日祝日除く)
AM8:30~PM5:00
MADE IN JAPAN

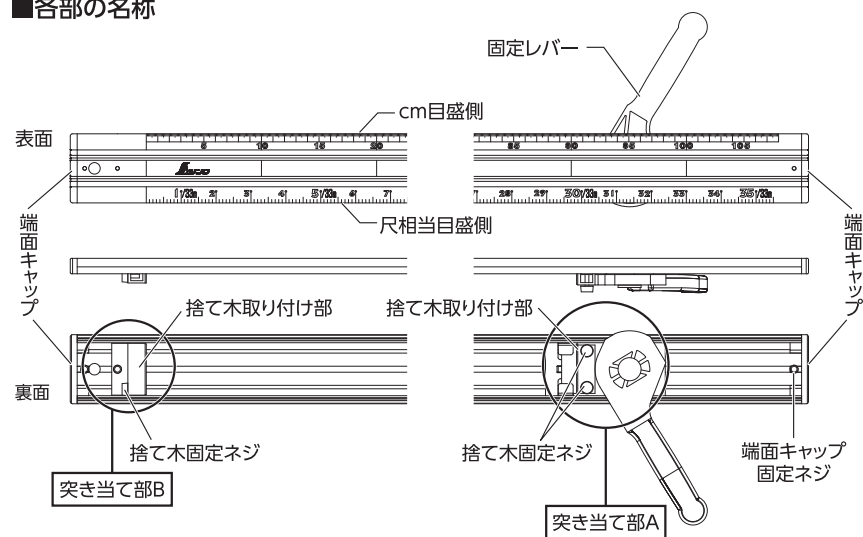
△ 注 意

- 用途以外には使用しないでください。
- アルミは温度変化により伸縮しやすい為、精度を要する長さの測定には使用しないでください。
※伸縮率 温度20℃を基準として10℃変化に対して、1mにつき約0.235mm伸縮が生じます。
- 落下などによる強い衝撃を与えないでください。角度狂いや平曲がりが生じ、使用できなくなります。
- 濡れたまま放置するとサビることがあります。また、強い酸やアルカリ性の液体などを付着させないでください。付着した場合は、すぐに水洗いして水分をよく拭き取ってください。
- シンナー、ベンジンなどの溶剤および油の中に長く浸けておかないでください。目盛が落ちたり、ガイド面のステンレスが剥がれることがあります。
- 記載のない分解や改造はしないでください。
- 切断する材料を動かない様にしっかりと固定してください。材料が動く我真つすぐに切れない場合があります。
- 無理な姿勢での作業はしないでください。怪我をする恐れがあります。
- 固定レバー、ネジなどは、無理に回さないでください。故障の原因となります。
- 動きが悪くなった時は突き当て部Aの清掃を行ってください(■突き当て部Aの清掃方法参照)。
- 子供の手の届かない所に保管してください。
- 弊社は、本製品に関連して生じたお客様および第三者の結果的損害、付随的損害、逸失利益などの間接損害について、それらの予見または予見可能性の有無にかかわらず一切の責任を負いません。ただし、弊社に故意または重過失が存する場合またはお客様が消費者契約法上の消費者に該当する場合は、この限りではありません。本製品の使用に関し弊社が損害賠償責任を負う場合、本製品の代金相当額を限度額として賠償責任を負うものとします。

■仕様

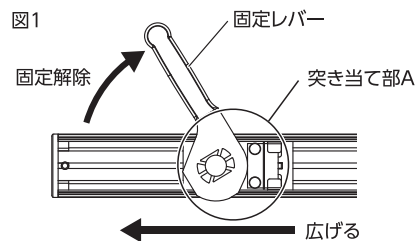
品 番		77822	77821	77823	77824
真直度		±0.45mm以下	±0.5mm以下	±0.6mm以下	±0.7mm以下
挟み込み サイズ	最小	25mm			
	最大	1,010mm	1,240mm	2,010mm	2,445mm
突き当て高さ		9mm			
材 質		本体:アルミ 突き当て部:アルミ、ユリア樹脂、ステンレス 固定レバー、端面キャップ:ABS樹脂			
本体サイズ		1,172×60×30mm	1,402×60×30mm	2,172×60×30mm	2,590×60×30mm
製品質量		1,200g	1,300g	2,000g	2,500g
付属品		捨て木 2本(約6×6×160mm)			

■各部の名称

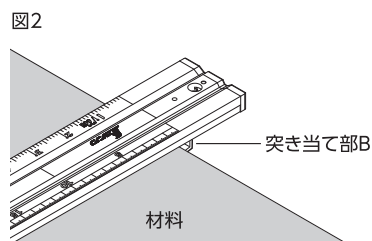


■使用方法

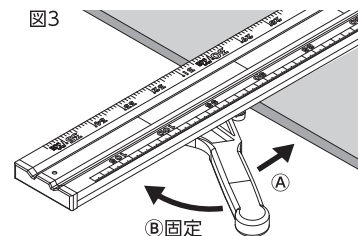
①固定レバーを矢印の方向に回して、突き当て部Aの固定を解除し、切断する材料が挟まる程度に広げてください。



②突き当て部Bを材料の縁に引っ掛けて切断する位置に合わせてください。



③本体が動かないように軽く押え、突き当て部Aを矢印Aの方向に動かして、材料に押し付けてください。切り出し位置、切り終わり位置を調整してください。軽く押さえたまま、固定レバーを矢印Bの方向に最後まで回し、材料に本体を固定してください。



④本体と材料がしっかり固定されていることを確認したら、本体に沿って材料を切断します。

●電気丸ノコを使用する場合

捨て木を使って、切断する位置を合わせてください。捨て木は、突き当て部A・Bの捨て木取り付け部に差し込み、長さを調節してから捨て木固定ネジで固定してください。

■突き当て部Aの清掃方法

- ①突き当て部A側の、端面キャップを外してください。
- ②固定レバーを固定解除の方向に回し(図1参照)突き当て部Aの固定を解除し、端面キャップを外した側から突き当て部Aを抜いてください。
この時広げ板(2枚)とクサビ(1個)をなくさないようにしてください。
- ③外した部品に付いているごみなどの付着物を取り除いてください。
- ④外した広げ板とクサビを向きに注意して元の場所に戻してください。
- ⑤突き当て部Aを本体に取り付けてください。
入らない時は、広げ板とクサビの向きが正しいか、確認してください。
- ⑥端面キャップを差し込み、ねじで固定してください。

突き当て部A組立図

